# 2023年4月入学大学院農学府博士課程共同獣医学専攻(第2次) 学生募集要項および過去3年間の試験問題の請求方法について

○配付時期 2022年9月15日 (木) から教務係窓口および郵送にて配付 (土日、祝日を除く9:00~17:00まで)

○出願期間 窓口受付期間 2022年11月10日(木)~11月11日(金)

受付時間 10日は午前10時から正午、午後1時30分から午後4時まで 11日は午前10時から正午、午後1時30分から午後3時まで

郵送受付期間 2022年11月1日(火)~11月11日(金)午後3時必着 (出願期間後に本学に到着した場合でも11月9日(水)以前の日本国内発信 局消印のある簡易書留の郵送に限り受理します。)

#### ○郵送による請求方法

封筒の表面に「農学府博士課程共同獣医学専攻学生募集要項請求」と朱書きの上、郵便番号、住所、氏名、電話番号、志望専攻名を記入したメモと下記の返信分の金額の切手を貼った返信用の角形2号封筒を同封して、請求してください。

#### 返信用封筒の表面に返信先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。

発送には日時がかかることがありますので、余裕をもって請求してください。 なお、このPDFの募集要項をプリントアウトして出願しても受理されません。

- 1)「学生募集要項」のみ請求の場合 切手の金額250円(速達の場合は540円)
- 2)「学生募集要項」+「過去3年間の試験問題コピー」の請求の場合 切手の金額390円(速達の場合は780円)
- 3)「過去3年間の試験問題のコピー」のみの請求の場合 切手の金額210円(速達の場合は500円)

切手料金が不足の場合は請求者に請求されます。

○過去3年間の試験問題のコピーについて

著作権処理の関係上、<u>著作権が関係する箇所は空白にして配布しています。</u>なお、過去3年間の試験問題全文は教務係窓口で閲覧可能です。

【請求先および問い合わせ先】

<del>T</del>183-8509

東京都府中市幸町3-5-8

東京農工大学 府中地区事務部学生支援室教務第二係

TEL: 042-367-5659 (土日、祝日を除く9:00~17:00まで)

## 2023年 4 月入学

東京農工大学大学院農学府 博士課程(第2次) 共同獣医学専攻

# 学生募集要項

一般入試 外国人留学生特別入試

Guidelines for Applicants for April 2023 Admission
(Secondary Recruitment)
General selection
Special selection for foreign students

Cooperative Division of Veterinary Sciences (Doctoral Program)
Graduate School of Agriculture

# 東京農工大学

Tokyo University of Agriculture and Technology

※新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、募集要項の内容が変更される可能性もあります。変更がある場合は、本学ホームページ上で公表します。

#### 大学院(博士課程)共同獣医学専攻アドミッション・ポリシー

#### 1. 人材育成目的

共同獣医学専攻では、共同獣医学科で掲げた理念を更に深化し、動物基礎医学を基盤とした革新的な発想を持ち、獣医衛生科学分野及び獣医臨床医科学分野を先導する研究リーダーを育成することを目的としている。

- 2. 入学者に求める資質
  - ① 知識・技能・理解
    - ・専攻する獣医学及び動物科学に関して十分な基礎学力並びに技術を有している者
  - ② 思考力・判断力・表現力
    - ・研究活動に必要な英語力とコミュニケーション能力を備えている者
  - ③ 関心・意欲
    - ・研究課題に積極的に取り組む意欲と探究心を持ち合わせている者
    - ・研究倫理及び獣医倫理に関して深い関心を有している者
  - ④ 主体性・協働性
    - ・幅広い視野に立ち創造性豊かな研究を展開する実行力に満ちた者
- 3. 入学前に修得しておくことを期待する内容

大学院において専門的な学術研究に従事していくため、獣医学に関する基礎的な知識を修得していること。

#### 1 募集人員

専 攻	選抜区分	募集人員	
共同獣医学専攻	一般入試	若干名	
<b>共門訊区子等以</b>	外国人留学生特別入試		

#### 2 出願資格

次の(1)~(9)のいずれかに該当する者

- ※「外国人留学生特別入試」に出願できるのは、日本国外に在住する日本国籍を有しない者で、かつ、日本の出入国管理及び難民認定法において大学院の入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる 見込みの者です。日本国内在住の外国人志願者は、一般入試を受験してください。
- (1) 大学における修業年限6年の獣医学を履修する課程を卒業した者及び入学する月の前までに卒業見込みの者
- (2) 大学における医学、歯学又は修業年限6年の薬学を履修する課程を卒業した者及び入学する月の前までに卒業見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における18年の課程(最終の課程は獣医学、医学、歯学又は薬学)を修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程(最終の課程は獣医学、医学、歯学又は薬学)を修了した者及び入学する前の月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程(最終の課程は獣医学、医学、歯学又は薬学)を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び入学する前の月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は 関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指

定するものに限る。)において、修業年限が5年以上である獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び入学する月の前までに授与される見込みの者

※出願資格の(6)に該当する者は、9月28日 (水)までに府中地区事務部学生支援室教務第二係へ必ず申 し出てください。

- (7) 文部科学大臣が指定した者(昭和30年度文部省告示第39号に該当する者)
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本専攻が認めたもの
- (9) 本学大学院において個別の資格審査により、大学(医学、歯学、修業年限の6年の獣医学又は薬学を 履修する課程)を卒業した者と同等以上の学力があると本専攻が認めた者で、入学する月の前までに24 歳に達する者

#### 3 出願手続

(1) 出願方法

志願者は(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。なお、郵送する場合は必ず<u>簡易書留</u>とし、封筒の表に「大学院農学府共同獣医学専攻出願書類在中」と朱書きしてください。また、日本国外から出願する場合は、必ず国際スピード郵便(EMS)で郵送してください。

(2) 出願書類等提出先:東京農工大学府中地区事務部学生支援室教務第二係

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 TEL 042-367-5659

- (3) 出願受付期間
  - ① 一般入試

窓口受付期間:2022年11月10日(木)~11月11日(金)

受付時間:11月10日(木)は午前10時~正午、午後1時30分~午後4時まで

11月11日(金)は午前10時~正午、午後1時30分~午後3時まで

郵送受付期間:2022年11月1日(火)~11月11日(金)午後3時必着

※出願書類が受付期間後に本学に到着した場合でも、2022年11月9日(水)以前の日本国内発信局消 印のある簡易書留の郵便に限り受理します。

② 外国人留学生特別入試

郵送受付期間:2022年10月25日(火)~11月11日(金)午後3時必着

(4) 出願書類等

書類等の名称	提出該当者	摘 要
入学志願票	全 員	本学所定の用紙を使用してください。
写真票・ 受験票	全員	本学所定の写真票に、写真(縦4.5cm×横3.5cm上半身、無帽正面、出願前3ヶ月以内に撮影)を貼ってください。 太線枠内に記入してください。
入学検定料	全員	入学検定料30,000円: 本学所定の入学検定料払込用紙を用いて、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払込(ATMは使用不可)のうえ、受付局日附印が押された振替払込受付証明書「大学提出用」を入学料検定納入確認票の所定の位置に貼り付けてください。ただし、本学大学院の博士前期課程、修士課程又は専門職学位課程を修了し、引き続き進学する者は納入不要です。また、日本国政府から奨学金が支給されている国費の外国人志願者は、検定料を徴収しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。(ただし、本学在籍者は不要です。)

成績証明書	全員	出身大学長(出身学校長)が作成し、厳封したもの。ただし、 出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要 はありません。 大学院の課程を修了した(修了見込み含む)志願者は、学部 及び大学院の成績証明書も併せて提出してください。 証明書 が外国語(英語を除く)で書かれている場合は、日本語訳又 は英語訳を添付してください。 ※外国人留学生特別入試に出願する者は、GPAが記載された ものを提出してください。ただし、出身大学が GPA を算 出していない場合は記載不要です。
卒業(修了)証明 書又は卒業(修了) 見 込 証 明 書	全員	出身大学(出身学校)所定のもの。 大学院の課程を修了した(修了見込み含む)志願者は、学部 及び大学院の修了(見込)証明書も併せて提出してください。 証明書が外国語(英語を除く)で書かれている場合は、日本 語訳又は英語訳を添付してください。
履 歴 書	全 員	本学所定の用紙を使用してください。
卒業論文(又は修 士論文)等の概要	全員	A4判の用紙を使用して和文の場合は、2,000字程度、英文の場合は、1,200語程度で記載し、表紙をつけて提出してください。ただし、卒業論文を課されていない者については、職場等におけるこれまでの研究経過報告書を提出してください。なお、これらのいずれも提出することが不可能な者は、本専攻を出願するに至った経緯を和文の場合は、1,000字以内、英文の場合は600語以内にまとめて提出してください。 ※外国人留学生特別入試に出願する者は英文で記載してください(和文不可)。また、出願するに至った経緯を提出する場合は、英文1,000語以内で作成してください。
研究計画書	全員	本学所定の用紙を使用して和文の場合は、1,000字程度、英文の場合は、500語程度で入学後に希望する研究内容を具体的に記載してください。 ※外国人留学生特別入試に出願する者は英文1,000語以内で作成してください。(和文不可)
研究歷証明書	外国人留学生 特別入試志願者	本学所定の用紙を使用してください。 ※個別の出願資格審査を受ける者は、出願資格審査の提出書 類「研究歴証明書」と同じものですので、合わせて1部の 提出で構いません。
研究業績書	外国人留学生 特別入試志願者	A4判の用紙を使用し、英文1,000語程度で、これまでの研究 業績内容の要約(目的、材料と方法、結果、考察(結論)を 含む。)を記載し、表紙をつけて提出してください。なお、研 究業績が卒業論文・修士論文のみの場合は、提出は不要です。 ※個別の出願資格審査を受ける者は、出願資格審査の提出書 類「研究業績書」と同じものですので、合わせて1部の提 出で構いません。
推 薦 書	外国人留学生特別入試志願者	出身大学の指導教員等が作成し、厳封したもの。原則として 英文で作成してください。ただし、英文以外で作成された場 合は、英語訳を添付してください。
受験許可書	在職している者	(様式任意) 所属長又は代表者の受験許可書を提出してください。
TOEIC の公式認 定証、TOEFL の 受験者用スコア票 又は実用英語技能 検定の合格証明書	一般入試志願者 のうちの外国語 試験免除希望者	外国語試験の免除【免除基準は5選抜方法1)一般入試を参照】を希望する者は、入学試験日から遡って2年以内に受験した試験の証明書の原本を提出してください。 ※原本は受験票送付時に返送します。その際、大きさによっては証明書を折り曲げることがあります。証明書を折らずに返送することを希望する方は、住所・氏名を明記し必要分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。
その他	全 員	<ul><li>① 外国人志願者は、「パスポートのコピー」と「在留カードのコピー」(国内居住者のみ)を必ず提出してください。</li><li>② 証明書の氏名と現在の氏名が異なっている場合には、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)を提出してください。</li></ul>

宛 名 票	一般入試志願者	本学所定の用紙を使用してください。
受験票返送用封筒	一般入試志願者 (郵送出願者のみ)	定形封筒(長形3号12cm×23.5cm)に返送先の住所、氏名を明記し354円分の切手を貼りつけたものを同封してください。

※証明書等が外国語(英語を除く)で書かれている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

- (5) 出願書類等提出上の注意
  - ① 出願書類等受理後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。また、出願書類等は返還しません。
  - ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、注意してください。
  - ③ 出願をする際は、必ず指導を希望する教員に承諾を得てください。
  - ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
  - ⑤ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
  - ⑥ 検定料の払い戻しはしません。

#### 4 個別の出願資格審査

出願資格(8)、(9)で出願する者は、次のとおり事前審査を行います。

(1) 審査方法

提出された書類で審査を行います。ただし、必要に応じて面接を行う場合があります。

#### (2) 提出書類

書類の名称	摘 要
出願資格認定申請書	本学所定の用紙を使用してください。
成績証明書	出身大学長(出身学校長)が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。大学院の課程を修了した(修了見込み含む)志願者は、学部及び大学院の成績証明書も併せて提出してください。証明書が外国語(英語を除く)で書かれている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
履 歴 書	本学所定の用紙を使用してください。
研究計画書	本学所定の用紙を使用して和文の場合は、1,000字程度、英文の場合は、500語程度で入学後に希望する研究内容を具体的に記載してください。 ※外国人留学生特別入試に出願する者は英文1,000語以内で作成してください。(和文不可)
研究歷証明書	本学所定の用紙を使用してください。
研 究 業 績 書	A4判の用紙を使用して和文の場合は、1,000字程度、英文の場合は600語程度でこれまでの研究業績内容の要約(目的、材料と方法、結果、考察(結論)を含む。)を記載し、表紙をつけて提出してください。なお、これを提出することが不可能な者は、本専攻に出願するに至った経緯を和文の場合は1,000字以内、英文の場合は600語以内にまとめて提出してください。 ※外国人留学生特別入試に出願する者は、英文1,000語以内で作成してください(和文不可)。
研究成果資料	研究業績書の内容を裏付けする研究論文及びその他の研究業績を示す資料があれ ば添付すること。
返信用封筒	住所、氏名及び郵便番号を明記し、354円切手を貼付した定型封筒(長形3号 12cm×23.5cm)

※ 証明書等が外国語(英語を除く)で書かれている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

#### (3) 提出期間等

① 提出期間

窓口受付期間:2022年9月26日(月)~9月30日(金)午後3時まで

郵送受付期間:2022年9月26日(月)~9月30日(金)午後3時までに【必着】

- ② 提出先:東京農工大学 府中地区事務部学生支援室教務第二係
  - 〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 TEL 042-367-5659
- ※郵送する場合は必ず簡易書留とし、封筒の表に「大学院農学府共同獣医学専攻出願資格認定申請書類 在中」と朱書きしてください。
- ※外国人留学生特別入試に出願する者は、必ず国際スピード郵便(EMS)で郵送してください。 返信用封筒は提出不要です。
- (4) 結果通知
  - 審査結果は、2022年10月14日(金)までに本人あてに通知します。

出願資格の認定を受けた者は、出願書類受付期間に出願資格を認定した通知文書のコピーを添付して 出願手続きを行ってください。

#### 5 選抜方法

#### 1) 一般入試

- (1) 学力検査及び書類審査の結果を総合して判定します。
- (2) 学力検査
  - ① 筆記試験
    - ○外国語:英語

以下のいずれかに該当する者は、外国語試験を免除します。外国語試験の免除を希望する者は、 それを証明する書類(3出願手続(4)出願書類等を参照)を出願時に提出してください。

- ・TOEIC Listening & Reading Test (公開テスト) スコア800点以上
- ・TOEFL iBT スコア90点以上(MvBest スコアも使用可能)
- · 実用英語技能検定1級
  - 注)ただし、TOEIC Listening & Reading Test (公開テスト) 及び TOEFL iBT は、入学試 験日から遡って2年以内に受験したものに限ります。
- 注)TOEFL iBT Home Edition 及び TOEFL iBT Special Home Edition のスコアシートの提 出は認めません。
- ○専門科目:出願した教育研究分野の専門試験科目
- ② 口頭試問

卒業論文(又は修士論文)、研究計画書等の内容を中心に行います。口頭試問の時間は1人につき 30分程度とします。最初の10分は志願者の卒業論文(又は修士論文)、研究計画書等の説明に当て、 その後質疑応答を行います。

※液晶プロジェクターを用いてのプレゼンテーションを行って頂きます。(パソコンは持参可)

(3) 試験の日時、場所

実 施 日	試験	————— 科目	試験時間	場所
	练司計略	外国語	9:30~11:00	
2022年12月8日(木)	筆記試験	専門科目	11:30~12:30	東京農工大学 府中キャンパス
	口頭	試問	13:30~	/13 1 ( )

#### 2) 外国人留学生特別入試

- (1) 学力検査及び書類審査の結果を総合して判定します。ただし、学力検査は書類審査の合格者にのみ 行います。
- (2) 試験の内容、日時等

#### ① 書類審査

提出された出願書類で審査を行います。審査の結果は受験者全員へ以下の期日までに通知します。また、合格者へは受験票を送付するとともに、学力検査(口頭試問)の日時をお知らせします。 書類審査結果通知期日:2022年11月21日(月)まで

② 学力検査(口頭試問)

書類審査の合格者に対し、スカイプ等を用いて受験者の自宅、所属大学、勤務先等と東京農工大学を繋いで口頭試問を行います。使用言語は日本語又は英語とし、時間は30分程度とします。

最初の20分で、過去の研究の概略と研究計画を、パワーポイント等のプレゼンテーション用資料 を用いて説明してください。その後質疑応答を行います。

実施日は以下の期間のうちの指定する1日とし、詳しい日時は書類審査の合格通知と受験票を送付する際に通知します。

口頭試問実施期間:2022年12月2日(金)~12月8日(木)

#### 6 合格発表

2022年12月16日(金) 午前10時、東京農工大学大学院農学府ホームページ (https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi\_daigakuin/goukaku\_daigakuin/) 上に3日間掲載します。また、合格者には合格通知を本人に郵送します。

なお、合否の問い合わせには一切応じません。

#### 7 入学手続等の概要

(1) 入学手続きの日時

日時: 2023年3月14日(火)

入学手続き方法等の詳細については、2023年1月中旬頃に本人に郵送します。

(2) 入学に要する費用等

入学料:282,000円

※以下に該当する者は、入学料を徴収しません。

- ・本学大学院の博士前期課程、修士課程又は専門職学位課程を修了し、引き続き進学する者
- ・日本国政府から奨学金が支給されている国費外国人留学生

授業料:年額535.800円

※以下に該当する者は、授業料を徴収しません。

- ・日本国政府から奨学金が支給されている国費外国人留学生
- 注)上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新た な納付金額が適用されます。

#### 8 個人情報の取り扱い

出願書類に記載されている氏名、性別、住所その他の個人情報(入試成績に関する情報を含む)は、本学において、入試の実施・入学手続、入学者の受入準備、奨学金等の制度の運用、統計資料等の作成及び入試に関する調査・研究に利用します。

また、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、本人又は第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがない場合に限り、提供することがあります。

- (1) 本人の同意があるとき、又は本人に提供するとき。
- (2) 行政機関(行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律第2条第1項に規定する行政機関)、他の独立行政法人等、地方公共団体又は地方独立行政法人に提供する場合において、提供を受ける者が、法令の定める事務又は業務の遂行に必要な限度で提供に係る個人情報を利用し、かつ、利用について相

当な理由のあるとき。

- (3) 統計の作成又は学術研究の目的のために他の機関に提供するとき。
- (4) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合、個人情報の提供が必要なとき。 (なお、この場合には、個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上契約します。)

#### 9 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、「事前相談について」(本学所定)を提出してください。

なお、必要により本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行う場合 があります。

(1) 本人の同意があるとき、又は本人に提供するとき。

提出先:東京農工大学府中地区事務部学生支援室教務第二係

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 TEL 042-367-5659

(2) 受付期間:2022年10月17日(月)から10月21日(金)までに【必着】

#### 10 安全保障輸出管理について

東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人東京農工大学安全保障輸出管理 規程」を定め、学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

規制事項に該当する場合には、本学から経済産業省(経産省)への許可申請が必要となり、すぐに教育が 受けられない場合や研究ができない場合があります。

また、本学からの許可申請について、経産省が国際平和・安全の維持の観点から不許可とした場合、結果的に本学での教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

#### 11 長期履修制度

本専攻では、職業を有しているなどの事情(注1)によって、標準修業年限である4年を超えて、一定の期間(最長8年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者には、審査の上許可することがあります。

この制度の適用学生の授業料総額は、標準修業年限(4年)で修了する学生が納める授業料総額と同額となります。

なお、この制度の申請方法は、合格者に別途通知します。

- 注1)該当者:① 職業を有している者(非常勤の職にある者は、週30時間以上勤務していること)
  - ② その他、学長が認めた者 (詳細については、府中地区事務部学生支援室教務第二係にまで問い合わせてください。)
- 注2) 長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

#### 12 問い合わせ先

東京農工大学府中地区事務部学生支援室教務第二係

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 TEL 042-367-5659

土・日・祝日を除く 午前9時~午後5時

## 13 交通案内



#### 中央線

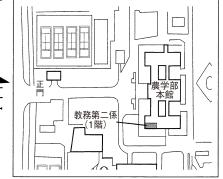
国分寺駅南口から (バス停2番乗場) 府中駅行き (明星学苑経由) バスにて 約10分、晴見町(東京農工大学前)下車

#### 京王線

府中駅から (バス停3番乗場) 国分寺 駅南口行き (明星学苑経由) バスにて 約7分、晴見町(東京農工大学前)下車

#### 武蔵野線

北府中駅下車 徒歩約12分



#### ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特別措置対応について

新型コロナウイルス感染症の影響により、海外から入国できない志願者がいる場合や、対面による筆記 試験および口述試験が実施できないと本学が判断した場合は、下記の特別措置対応を実施します。

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、出願時点で志願者が海外から入国できないと本学が判断した場合は、特別措置として、その志願者に対してオンライン口述試験等による入学試験を実施します。 海外に居住している志願者は、2022年10月24日(月)までに、府中地区事務部学生支援室教務第二係まで電子メールで申し出てください。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により、日本政府による緊急事態宣言などが発令され、対面による 筆記試験および口述試験が実施できないと本学が判断した場合は、オンライン口述試験等による入学試 験を実施します。オンライン口述試験等を実施することになった場合は、その旨を本学ホームページ (https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi\_daigakuin/info/) で公表するとともに、受験生に電話や メール等でお知らせします。

府中地区事務部学生支援室教務第二係 メールアドレス:a-nyushi@cc.tuat.ac.jp

#### ※新型コロナウイルス感染症罹患者等への対応について

以下の方は受験できません。

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者
- ・保健所等から濃厚接触者に該当すると判断され、試験当日までに保健所等からの指示が解除されていな い者
- ・試験当日において、37.5℃以上の発熱がある者
- ・試験当日において、空咳や倦怠感等の体調不良により、入試実施本部の医師が受験不可と判断した者
- ・試験当日までにおいて、本人から空咳や倦怠感等の体調不良の申し出があり、本学の医師が受験不可と 判断した者

上記の事由によって第2次試験を受験できなかった受験生で追試験の受験を希望する者に対して、追試験 を実施いたします。追試に関する詳細は、個別に受験生にご連絡いたします。

## 教員の専門分野、研究内容

講 座	教育	· 研	究分	野	教員	名	専門分野	研究内容	
					佐藤	俊幸	行動生物学	動物の行動の適応的意義とメカニズムに関する研究	
	形能	綝	能	学	金田	正弘	エピゲノム生物学	エピジェネティクス変化による哺乳類の遺 伝子発現制御機構に関する研究	
	/// /6\	1/24		,	永岡語	兼太郎	生理機能調節学	生体の恒常性維持と破綻に関わる諸因子の 総合的理解	
					小山	哲史	進化生物学	動物社会における進化に関する研究	
動物基礎医学					(渋谷	淳)	分子毒性病理学	化学物質により誘発される各種毒性影響や 発がん性の分子メカニズムに関する研究	
					佐々フ	卜一昭	獣医臨床薬理学	動物における臨床薬物動態学	
			**		鈴木	和彦	実験病態病理学	線維化とがんの発症機序	
	機能	制	御	学	吉田	敏則	実験病理学	病態モデル動物を用いた外的因子の生体影響に関する病理学的研究	
					村上	智亮	比較病理学	分野横断的アプローチによるアミロイドー シスの病態理解	
					臼井	達哉	獣医病態薬理学	病態制御機構の解明と新規治療法の探索	
					水谷	哲也	未来疫学	未来に出現する未知のウイルスの探索と予測	
					古谷	哲也	病原感染因子学	病原性原虫・ウイルスの感染機構と防御	
	手! 弘	/h:-	ıı.	224	谷口	隆秀	感染病態解析学	動物に病原性を示すウイルスの標的細胞へ の侵入機構および病原性発揮機構の解析	
	期 物	볚	衛生	学	大松	勉	動物感染症防疫学	家畜および野生動物を対象とした感染症の 防疫に関する研究	
獣医衛生科学					オブラ 悠z	イエン 大子	病原性微生物学	哺乳類および鳥類に病原性を示す微生物による疾病の病態機序解明と診断・治療・予 防法の開発	
款 区 稱 生 籽 子					李	天成*	ウイルス学	人獣共通感染症関連ウイルスの疫学調査、 病原性の解析、診断方法の樹立およびワク チンの開発	
	獣医な	獣医公衆衛生学		永田	典代*	感染病理病態学	感染動物モデルを用いた新興・再興感染症ウ イルスの感染病理と病態解明に関する研究		
					(林谷	秀樹)	獣医疫学	細菌性人獣共通感染症の疫学と予防	
					石原加奈子		衛生微生物学	病原性細菌および薬剤耐性菌の感染制御に 関する研究	
					工藤由起子*		食品微生物学	食中毒微生物の制御に関する研究	
	産業動	産業動物臨床医学			田中	知己	家畜不妊症防除学	家畜の繁殖障害の病態解明と新しい診断・ 治療・予防法の開発	
					(町田	登)	獣医臨床病理学	伴侶動物に発生する各種疾患の疫学と臨床 病理	
					(打出	毅)	分子診断治療学	人と動物の分子的類似性を基盤とした新しい診断法、治療法についての研究	
					福島	隆治	小動物病態 ME 解析学	小動物における不整脈診断法と治療法の研究	
					西藤	公司	獣医皮膚科学	哺乳動物に発症する皮膚疾患の病態・診 断・治療に関する研究	
獣医臨床医科学	W H로I	. ዙ <i>ե</i> տ ከ"ዶ	mt1		田中	綾	実験外科学	循環器疾患の病態評価、治療法の検討	
	伴侶動	一物品	品水色	字	清水	美希	小動物外科学	小動物整形外科疾患に対する画像診断法に 関する研究	
						岸本	海織	獣医臨床放射線学	放射線を利用した臨床診断および従事者の 放射線防護
					井手	香織	小動物内科学	伴侶動物(犬・猫)の主に消化器系と造血器 系疾患を対象に、病態解析から診断法や治 療法の開発を目指す	
				大森區	各太郎	獣医臨床免疫学	伴侶動物に発生する免疫介在性疾患の病態、 診断、治療に関する研究		

( ) 教員は学年進行中に定年退職予定 ※は連携機関教員 \*The application guidelines may change due to coronavirus pandemic. Any changes will be announced on the TUAT website.

## Guidelines for Applicants for April 2023 Admission General selection Special selection for foreign students

# Cooperative Division of Veterinary Sciences (Doctoral Program) Graduate School of Agriculture

#### Tokyo University of Agriculture and Technology

#### **Admission Policy**

1. Purpose for human resource development

The purpose of the Cooperative Division of Veterinary Sciences (Doctoral Program) is to further deepen the philosophy set forth in the Cooperative Department of Veterinary Medicine, has innovative ideas based on basic animal medicine, and fosters research leaders leading the field of veterinary hygiene science and veterinary clinical science.

- 2. Qualifications for applicants
  - (i) Knowledge, skills, understanding
    - Those who have sufficient basic academic ability and skills in majoring veterinary medicine and animal science
  - (ii) Thinking power, judgment power, expressive power
    - · Those who have English skills and communication skills necessary for research activities
  - (iii) Interest / Motivation
    - · Persons who have a willingness and inquiring mind to work on research issues positively
    - · A person with deep interest in research ethics and veterinary ethics
  - (iv) Initiative and collaboration
    - · A person full of execution power who develops creative research with a broad view
- 3. Contents that you are expected to learn before admission

To acquire basic knowledge on veterinary medicine in order to engage in specialized academic research at graduate school.

#### 1. Quota

Department	Category	Capacity for admission	
Cooperative Division of Veterinary Sciences	General selection		
	Special selection for foreign students	A few students	

#### 2. Application Qualifications

Applicants must meet one of the following qualifications:

Note: Special selection for foreign students is available for non-Japanese applicants who live outside Japan and are qualified (or expected to be qualified) to enter graduate school in Japan by the Immigration Control and Refugee Recognition Act. Foreign applicants living in Japan are subject to general selection

i ) Have graduated from a six-year veterinary course at university; or are expected to graduate from such a course by the month of admission.

- ii) Have graduated from a medical, dental, or six-year pharmaceutical course at university; or are expected to graduate from such a course by the month of admission.
- iii) Have completed 18 years of school education (limited to a final program in veterinary medicine, medicine, dentistry, or pharmaceutical sciences) overseas; or are expected to complete such a program by the month of admission.
- iv) Have completed 18 years of overseas school education (limited to a final program in veterinary medicine, medicine, dentistry, or pharmaceutical sciences) by taking a correspondence course offered in Japan by an overseas school; or are expected to complete such a program by the month of admission.
- v) Have completed a curriculum in an educational institution in Japan with curricula of an overseas university (only if completion of such curricula corresponds to completion of 18 years of school education [limited to a final program in veterinary medicine, medicine, dentistry, or pharmaceutical sciences] in the pertinent country), which is regarded as an institution in line with the pertinent country's education system and is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan; or are expected to complete such a curriculum by the month of admission.
- vi) Have been conferred, or expected to be conferred by the month of admission, a degree equivalent to a bachelor's degree through attending an overseas university or other overseas school (limited to those whose education and research activities have been evaluated by persons who have been certified by the relevant country's government or a related institution, or which have been separately designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology as being equivalent to such) and have graduated from a veterinary, medical, dental or pharmaceutical program that requires five or more years to complete (including graduating from such a program in Japan through distance learning offered by the relevant overseas school, as well as graduating from such a program at an educational institution which is regarded as an institution in line with the pertinent country's education system and is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan).
  - \*Those who fall under the Application Qualifications (vi) should contact the Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office by Wednesday, September 29.
- vii) Are designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan.
- viii) Are enrolled in a graduate program of another university under the provisions of Paragraph 2, Article 102 of the School Education Act and are deemed by the Cooperative Division of Veterinary Sciences (Doctoral Program) to possess academic abilities required to follow a graduate program at the Graduate School, TUAT.
- ix) Are recognized by the Cooperative Division of Veterinary Sciences (Doctoral Program) on the basis of individual qualification screening that they have scholastic abilities equivalent to or higher than those of university (a medical, dental, or six-year veterinary or pharmaceutical course) graduates, and are 24 years old or above.

#### 3. Application Procedure

#### (1) Application method

Applicants are required to submit application documents shown in (4) by mail or hand delivery. If specified, use the designated form bound in the booklet of guidelines for applicants. When you send them by mail, make sure to use simple registered mail and indicate in red ink on the envelope that the veterinary division application form is enclosed. If you live outside Japan, make sure to use Express Mail

#### Service.

#### (2) Place of submission

Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office

3-5-8 Saiwai-cho, Fuchu-shi, Tokyo 183-8509

Phone: 042-367-5659

#### (3) Application period

#### i ) General selection

Hand delivery acceptance period: Thursday, November 10, 2022 to Friday, November 11, 2022

Acceptance time: November 10 : 10 : 00 - 12 : 00, 13 : 30 - 16 : 00

November 11:10:00-12:00, 13:30-15:00

Mail acceptance period: Tuesday, November 1, 2022 to Friday, November 11, 2022 (due no later than 3 o'clock in the afternoon.)

\*Regarding application documents arriving at university after the application period, we only accept postal mail with Japan Post Office postmark before Wednesday, November 9, 2022 in "simplified registration" (kan-i-kakitome), registered mail.

#### ii ) Special selection for foreign students

Mail acceptance period: Tuesday, October 25, 2022 to Friday, November 11, 2022 (due no later than 3 o'clock in the afternoon.)

#### (4) Application documents

Documents	Who should submit	Notes	
Admission Application Form	All	Use a form designated by TUAT.	
Photograph Voucher; Examination Voucher	All	Affix your photograph (upper body, bare head, 4.5cm×3.5cm, within three months from the date of shooting) on the designated voucher. Fill in inside the bold frames.	
Entrance Examination Fee Payment Confirmation Slip	All	Pay the examination fee of 30,000 yen: Pay the fee at the pooffice or Japan Post Bank using the Entrance Examination Fe Payment Form provided (ATM not permitted), and affix the date-stamped Postal Money Transfer Certificate (for submission to University) on the Entrance Examination Fee Paymer Confirmation Slip.  Those who advance to our Department after having completed the TUAT master's course or professional degree coursed on not need to pay this fee. Foreign students with Japanes government scholarships also don't have to pay the fee; the are required to attach a copy of the Certificate of Government-Financed International Students.	
Academic transcript	All	A sealed transcript issued by the last school you have completed. A transcript issued through an automatic machine does not have to be sealed.  Applicants who have completed (or are expected to complete) a graduate school course should submit academic transcripts from undergraduate and graduate school. If the transcript is written in a foreign language (except English), please attach the Japanese or English version.  * Those applying for the special selection for foreign students must submit a transcript containing GPA. However, this doesn't apply to the case where your school doesn't calculate GPA.	

All	Use a form designated by your school.  Applicants who have completed (or are expected to complete) a graduate school course should submit certificates of (expected) graduation from undergraduate and graduate school. If the certificate is written in a foreign language (except English), please attach the Japanese or English version.
All	Use a form designated by TUAT.
All	Summarize your thesis in about 2,000 letters (Japanese) or 1,200 words (English) using A-4 size paper, and attach the cover sheet. Those who do not need to write a graduation thesis should submit a report on their research at work, etc. If you cannot submit either of these documents, you must describe why you apply for our Division in less than 1,000 letters (Japanese) or 600 words (English).  * Those applying for the special selection for foreign students must write in English. When describing the reason why you apply for our Division, summarize it in less than 1,000 words.
All	Describe what research you want to do in our Division in about 1,000 letters (Japanese) or 500 words (English) using a form designated by TUAT.  * Those applying for the special selection for foreign students must write it in English in less than 1,000 words.
Those applying for the special selection for foreign students	Use a form designated by TUAT.  * Those subject to individual application qualification screening have to submit just one copy of this certificate.
Those applying for the special selection for foreign students	Summarize your research achievements (including purpose, material and method, result, conclusion) in about 1,000 words (English) using A-4 size paper, and attach the cover sheet. If your research achievements are limited to the graduation or master thesis, you don't have to submit this list.  * Those subject to individual application qualification screening have to submit just one copy of this list.
Those applying for the special selection for foreign students	A sealed letter prepared basically in English by your supervising teacher. If not in English, the English version should be attached.
Those working for a company or public office	Submit an examination permission form obtained from your immediate manager or an organization representative.
Among those applying for the general selection, those who would like exemption from foreign language tests	Those who would like exemption from the foreign language test (see "5. Selection, (1) General selection" for exemption requirements) must submit a certificate of the language test you took within two years from the date of the entrance exam. * This certificate will be returned to you when we send you an Examination Voucher. Depending on the size, the certificate may be folded. If you don't want it to be folded, please enclose a self-addressed, stamped return envelope.
All	<ul> <li>i) Foreign applicants should submit a photocopy of passport and copy of their residence card. (only domestic resident.)</li> <li>ii) If the name on the certificate is different from the current name, please submit a proof of the name change (family register abstract, etc.).</li> </ul>
Those applying for the general selec- tion	Use a form designated by TUAT.
Those applying for the general selec- tion (by mail)	Enclose a self-addressed standard envelope (12cm $\times$ 23.5cm) affixed with stamps worth 354 yen.
	All  All  Those applying for the special selection for foreign students  Those applying for the special selection for foreign students  Those applying for the special selection for foreign students  Those working for a company or public office  Among those applying for the general selection, those who would like exemption from foreign language tests  All  Those applying for the general selection  Those applying for the general selection

<sup>\*</sup> If the certificate is written in a foreign language (except English), please attach the Japanese or English version.

- (5) Notes on application documents
- i ) After the receipt of your application documents, we will not permit any change in entries in these documents. Application documents will not be returned.
- ii ) Incomplete application documents will not be accepted.
- iii) You should gain approval for application from your preferred supervising teacher.
- iv) If your address changes after application, contact us immediately.
- v) False entries in application documents may result in the cancellation of admission.
- vi) The entrance examination fee once paid is not refundable.

#### 4. Individual Application Qualification Screening

Those who apply under the application qualifications (viii) and (ix) must go through a prior screening as follows:

#### (1) Screening method

Screening of documents submitted. Interviews may be held as necessary.

#### (2) Documents to be submitted

Documents	Notes
Application for Qualification Screening	Use a form designated by TUAT.
Academic transcript	A sealed transcript issued by the last school you have completed. A transcript issued through an automatic machine does not have to be sealed. Applicants who have completed (or are expected to complete) a graduate school course should also submit academic transcripts from undergraduate and graduate school. If the transcript is written in a foreign language (except English), please attach the Japanese or English version.
Resume/CV	Use a form designated by TUAT.
Research plan	Describe what research you want to do in our Division in about 1,000 letters (Japanese) or 500 words (English) using a form designated by TUAT.  * Those applying for the special selection for foreign students must write it in English in less than 1,000 words.
Research history certificate	Use a form designated by TUAT.
Research achievement list	Summarize your research achievements (including purpose, material and method, result, conclusion) in about 1,000 letters (Japanese) or 600 words (English) using A-4 size paper, and attach the cover sheet. If you cannot submit this document, you must describe why you apply for our Department in less than 1,000 letters (Japanese) or 600 words (English).  * Those applying for the special selection for foreign students must write it in English in less than 1,000 words.
Research deliverables	Provide research papers and materials that support the content of the research achievement list.
Return envelope	Enclose a self-addressed standard envelope (12cm $\times23.5\mathrm{cm}$ ) affixed with stamps worth 354 yen

<sup>\*</sup> If the certificate is written in a foreign language (except English), please attach the Japanese or English version.

- (3) Submission period and place of submission
- i) Submission period

Hand delivery acceptance period: Monday, September 26, 2022 to Friday, September 30, 2022 (due no later than 3 o'clock in the afternoon.)

Mail acceptance period: Monday, September 26, 2022 to Friday, September 30, 2022 (due no later than 3 o'clock in the afternoon.)

ii ) Place of submission

Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office

3-5-8 Saiwai-cho, Fuchu-shi, Tokyo 183-8509

Phone: 042-367-5659

- \* When you send them by mail, make sure to use simple registered mail and indicate in red ink on the envelope that the veterinary division qualification screening application form is enclosed.
- \* Applicants for the special selection for foreign students must send via Express Mail Service. It is not necessary to submit a return envelope.

#### (4) Notice of results

You will receive the results of the screening before Friday, October 14, 2022.

Those qualified to apply should submit the copy of the qualification notice and application documents during the application period.

#### 5. Selection

#### I. General selection

- (1) Applicants will be assessed comprehensively based on the results of the academic achievement test and screening of documents.
- (2) Academic achievement test
- i) Written test
  - Foreign language: English

Those who meet any of the following requirements are exempted from the foreign language test. If you wish to be exempted from the foreign language test, submit a document proving that fact (see "3. Application Procedure, (4) Application documents").

- TOEIC Listening & Reading Test (Secure Program Test): 800+
- TOEFL iBT: 90+ (My Best score is available)
- EIKEN: Grade 1

Note: Regarding TOEIC Listening & Reading Test and TOEFL iBT, the test-taking date should be within two years from the date of the entrance exam.

Note: TOEFL iBT Home Edition and TOEFL iBT Special Home Edition score sheet cannot be submitted.

• Specialized subject in the education/research field you have applied for

#### ii ) Interview examination test

Focused on the contents of your graduation or master thesis, research plan, etc. About 30 minutes per person. Explain about your graduation or master thesis, research plan, etc. during the first 10

minutes. Then the Q & A session follows.

\* Give a presentation using a liquid-crystal projector. (You can bring your own PC.)

#### (3) Test date, time and location

Date	Subject		Time	Location
Thursday, December 8, 2022	Written test	Foreign language	9:30-11:00	Fuchu Campus,
	written test	Specialized subject	11:30-12:30	
	Interview	examination test	13:30-	10711

#### II. Special selection for foreign students

- (1) Applicants will be assessed comprehensively based on the results of the academic achievement test and screening of documents. Only those who pass the screening of documents can take the academic achievement test.
- (2) Content, date and time of the test
- i ) Screening of documents

Application documents you provide will be screened. The result will be noticed to you by Monday, November 21, 2022. Those who pass the screening will receive an Examination Voucher and the date and time of the academic achievement test (interview examination test).

ii ) Academic achievement test (interview examination test)

This interview examination test will be conducted by connecting your home, university or workplace and TUAT using Skype, etc. The conversation will be in Japanese or English, and the duration will be about 30 minutes.

During the first 20 minutes, you should explain the overview of your previous research experience and your future research plan, using a presentation tool such as PowerPoint. Then the Q&A session will follow.

The test will be held on a date during the following period (except Saturday and Sunday): Friday, December 2, 2022 to Thursday, December 8, 2022. A specific date and time will be sent to you along with an Examination Voucher.

#### 6. Notification of Admission

Successful applicants will be listed on TUAT's homepage for three days at 10 a.m. on Friday, December 16, 2022. (https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi\_daigakuin/goukaku\_daigakuin/) They will also receive a written notification of admission by mail.

We will not respond to your inquiry regarding the test result.

#### 7. Enrollment Procedure

(1) Date and time of the procedure

Date: Tuesday, March 14, 2023

Details of the procedure will be sent to successful applicants by mail in mid-January 2023.

(2) Fees required

Enrollment fee: 282,000 yen

<sup>\*</sup> The following people do not need to pay the enrollment fee.

- Those who advance to our Department after having completed the TUAT master's course or professional degree course.
- Foreign students receiving Japanese government scholarships.

Tuition fee: 535,800 yen annually

- \* The following people do not need to pay the tuition fee.
  - Foreign students receiving Japanese government scholarships.

Note: If the above fees are revised at the time of your admission or during your academic year, the new fees will be applied from the time of revision.

#### 8. Handling of Personal Information

Your name, gender, address and other personal information (including information on examination results) provided in application documents will be used for the conduct of the entrance examination, enrollment procedure, acceptance of new enrollees, management of scholarships and other systems, preparation of statistics, and research on the entrance examination.

If any of the following is deemed to apply, your personal information may be provided only when there is no danger of your rights or interests or those of any third party being infringed.

- (1) You agree on the provision of your personal information or it is provided to you.
- (2) In the case it is provided to an administrative organization (which is set forth in Article 2, paragraph 1 of the Act on the Protection of Personal Information Held by Administrative Organization), another incorporated administrative agency, local public entity, or local incorporated administrative agency, the person who receives the information uses it only to the extent necessary for executing the affairs or business under its jurisdiction provided by laws and regulations, and there is a reasonable ground for such use of the information.
- (3) Personal information is provided to another institution exclusively for statistical purposes or academic research purposes.
- (4) Personal information needs to be provided when TUAT outsources the electronic processing of personal information to execute its business. (In this case, the outsourcing contract contains an item regarding the protection and management of personal information based on the Personal Information Protection Act.)

#### Advance Consultation for Applicants with Physical Disabilities

Applicants with physical disabilities or illnesses who need special considerations for taking the examination or studying are advised to submit the designated form "Regarding Advance Consultation."

As necessary, interviews will be conducted at TUAT with the applicants or those from their previous schools who can speak for them.

(1) Place of submission

Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office

3-5-8 Saiwai-cho, Fuchu-shi, Tokyo 183-8509

Phone: 042-367-5659

(2) Acceptance period

Monday, October 17, 2022 to Friday, October 21, 2022 (due no later than this date)

#### 10. Security Export Control

In accordance with the "Foreign Exchange and Foreign Trade Act", Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) has established "Tokyo University of Agriculture and Technology Regulations for Security Export Control" and has been conducting strict screening of prospective students to be admitted into TUAT.

In case a prospective student or the contents of his/her studies/research is subject to regulation as defined by the above-mentioned Act or Regulations, TUAT must apply to the Ministry of Economy, Trade and Industry (METI) of Japan for its permission to allow his/her enrollment in TUAT, and s/he may not be able to begin his/her studies or research immediately at TUAT for the time being.

Furthermore, in case METI denies a TUAT's application in order to maintain international peace and security, the prospective student may not be able to pursue his/her studies or research at TUAT as a result.

#### 11. Extended Enrollment System

The Cooperative Division of Veterinary Sciences (Doctoral Program) offers an option for students with special circumstances (see Note 1) to complete their course of study within eight years in a specially planned and approved manner, rather than the standard four years. Those requesting this option will be screened for qualification.

The total tuition fees for Extended Enrollment is the same as for the standard program of four years. Applications that have been admitted will be notified of the application method for Extended Enrollment.

Note 1) Eligibility: i Working students (Part-time employees must work 30 or more hours a week)

ii Others who are deemed eligible by the President.

(Please contact Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office,)

Note 2) In general, there is no special curriculum provided for Extended Enrollment students.

#### 12. Contact

Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office

3-5-8 Saiwai-cho, Fuchu-shi, Tokyo 183-8509

Phone: 042-367-5659

9 a.m. to 5 p.m. (except Saturdays, Sundays and holidays)

#### 13. Access

JR Chuo Line:

10-minute bus ride from the south exit of Kokubunji station; bus stop No.2 for Fuchu station; get off at Harumi-cho.

Keio Line:

7-minute bus ride from Fuchu station; bus stop No.3 for Kokubunji station south exit; get off at Harumi-cho. JR Musashino Line:

12-minute walk from Kita Fuchu station



#### \* Regarding special measures due to coronavirus pandemic

Attention! Please be noted of the following special measures regarding COVID-19 pandemic.

If the applicants residing outside of Japan and may not come to Fuchu Campus on the exam dates due to coronavirus pandemic, or if TUAT determines that face-to-face written exam and interview exam cannot be conducted, we will take special measures as described below.

- (1) The applicants residing outside of Japan must contact Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office by e-mail (a-nyushi@cc.tuat.ac.jp) by Monday, October 24, 2022. TUAT will conduct an alternative, on-line entrance examination for those who cannot come to Fuchu Campus on the exam dates due to international travel restrictions during the coronavirus pandemic.
- (2) If the Government of Japan declares an Emergency and/or Fuchu Campus enters into a critical situation due to coronavirus infestation, TUAT will announce cancellation of the scheduled entrance examination on campus, and instruct the applicants alternative measures of exam on the website (https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi\_daigakuin/info/) and by e-mail/phone call.

Educational Affairs Section II, Fuchu Student Support Office, TUAT E-mail: a-nyushi@cc.tuat.ac.jp

# \*The following applicants cannot take the entrance examination. Please contact the Admission Office if you wish to retake the exam at a later date.

- Those who have not been diagnosed a cure from coronavirus infection by a physician before the exam date
- Those who had close contact with a coronavirus-infected person, and have not been lifted isolation or activity restriction by a public health center before the exam date
- Those who have a fever of 37.5°C or higher on the exam date
- Those who have hacking coughs and/or feebleness, and are diagnosed poor physical conditions by a physician at the entrance exam headquarters on the exam date
- Those who informed the University of poor physical condition such as hacking coughs and/or feebleness before the exam date, and judged by the school physician to be unable to take the entrance exam

## Faculty Member and Research Field

M	D 1 D' 11	Λ1.	C. 1.1	O.:41'
Major Track	Research Field	Advisor	Subject of Study	Outline of Research Studies on adaptive significance and mechanisms of an-
		SATOH, Toshiyuki	Behavioral Biology	imal behavior
	Anatomy and Physiology	KANEDA, Masahiro	Epigenome Biology	Epigenetic regulation of mammalian gene expression mechanisms
Basic Animal Medicine		NAGAOKA, Kentaro	Physiological Control	Comprehensive studies on physiological control for maintaining homeostasis and its disruption
		KOYAMA, Satoshi	Evolutionary Biology	Evolution related to forms of animal society
		(SHIBUTANI, Makoto)	Molecular Toxicologic Pathology	Studies on molecular mechanism of chemical-induced toxicity and carcinogenicity
		SASAKI, Kazuaki	Veterinary Clinical Pharmacology	Clinical pharmacokinetics in veterinary medicine
Medicine	Pharmacology	SUZUKI, Kazuhiko	Experimental and Toxicologic Pathology	Pathogenesis of fibrosis and tumor
	and Pathology	YOSHIDA, Toshinori	Experimental Pathology	Pathobiological effects of exogenous factors on animal disease models
		MURAKAMI, Tomoaki	Comparative Pathology	Understanding the pathogenesis of amyloidosis by cross-disciplinary approaches
		USUI, Tatsuya	Veterinary Pathophysiology and Pharmacology	Elucidation of mechanism of pathogenesis and exploring the novel therapy
		MIZUTANI, Tetsuya	Infectious Diseases	Explore and Prediction of unknown viruses in future
		FURUYA, Tetsuya	Pathogenicity of Infectious Agents	Pathogenicity and prevention of protozoan parasites and viruses
	Animal Hygiene	TANIGUCHI, Takahide	Pathogenesis of Infectious Disease	Mechanisms of virus entry into target cells and pathogenesis of animal viruses
Veterine		OMATSU, Tsutomu	Epidemiology of Infectious Diseases on Animals	Epidemiology of infectious diseases of livestock animals and wild animals
Veterinary Hygiene Science		O'Brien, Yukiko	Pathogenic Microbiology	Pathogenesis, diagnoses, treatment and prophylaxis of microorganisms that affect mammals and avians.
Celence	Veterinary Public Health	LI, Tiancheng **	Virology	Epidemiological survey, pathogenic analysis, diagnosis method and vaccine development of zoonosis-related viruses
		NAGATA, Noriyo *	Pathogenesis of Viral Infectious Diseases	Research into the pathogenesis of emerging and re- emerging viral infectious diseases using animal models
		HAYASHIDANI, Hideki	Veterinary Epidemiology	Epidemiology and prevention on bacterial zoonoses
		ISHIHARA, Kanako	Applied Microbiology	Study for control of pathogenic and antimicrobial-resistant bacteria
		KUDO, Yukiko **	Food Microbiology	Studies on control of foodborne pathogens
	Farm Animal Medicine	TANAKA, Tomomi	Reproductive Disorders and its Therapy	Elucidation of the pathogenesis of reproductive disor- ders and development of new diagnostic, therapeutic and preventive methods in domestic animals
		(MACHIDA, Noboru)	Veterinary Clinical Pathology	Epidemiology and clinical pathology of various diseases in dogs and cats
		(UCHIDE, Tsuyoshi)	Molecular Diagnostics and Therapeutics	Research on the novel diagnostic and therapeutic methods in companion animals based on the molecular similarities with humans
No.		FUKUSHIMA, Ryuji	Medical Electronics Analysis of Pathological Conditions in Small Animals	Diagnosis and treatment of arrhythmias in small animals
Veterinary Clinical Science	Companion	NISHIFUJI, Koji	Veterinary Dermatology	Investigation on pathophysiology, diagnosis and therapy of the skin diseases in mammals
Science	Animal Medicine	TANAKA, Ryou	Experimental Surgery	Evaluate pathological condition and confirm the effectiveness of the treatment in cardiac disease
		SHIMIZU, Miki	Surgery for Small Animals	Study on diagnostic imaging methods for orthopedic diseases in small animals
		KISHIMOTO, Miori	Veterinary Clinical Radiology	Radiological diagnosis for clinical patients, and personnel radiation protection
		IDE, Kaori	Small Animal Internal Medicine	From pathophysiological analysis to development of diagnostic and therapeutic tools: gastroenterology and hematology in dogs and cats.
		OHMORI, Keitaro	Veterinary Clinical Immunology	Clinical and basic research on pathogenesis, diagnosis, and treatment of immune-mediated diseases in companion animals

(Advisor) will retire during the grade progress. \*\* Faculty of collaborating organization

## 入学検定料払込用紙 [大学院農学府 博士課程(第2次)用]

- ・本払込用紙に、志願者(ご依頼人)の住所・氏名(フリガナ)を記入のうえ、支払期限までに郵便局・ゆうちょ銀行窓口でお支払 いください。
- ・右端の「振替払込受付証明書」を、入学検定料納付確認票に貼り付けて提出してください。(日附印のないものは無効)
- · 「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行いたしませんので、大切に保管してください。

切り取ってご使用ください

振替払込請求書兼受領証

	00		払	込	取	扱	票				
	0	□ 座 記 号	番号463	3 4 2	金 6 額	千 百	7 3	<del>Т</del>	0 0	0	
各票の※印欄は、	加入者名	国立大学法人	東京農	工大学	料 金		備考	·	·		
印欄は、ご依頼人において記載してください	通信欄	** 2023年4月入学東京農工大学 東京農工大学 支払期限 20 必ず窓口で払いる	: 大学 )22年11	院農学月11日	府 博士					°¢√	切り取らないで郵便局にお出
てください。	ご依頼人	志願者住所(郵便番号 ※ 志願者氏名(フリガナ) (電話 面の注意事項をお読みください。(		_ 	杉 _ - = <b>= = = = = = = = = =</b>	)   印					しください。
		コン注意事項をお読みください。( コより下部には何も記入しないて		// (外配份)	ッ水知44134 ·····						

口座記	0	0	1	2	0	= 8	3	
記号番号			4	6	3	4	2	6
加入者名	国	立大	学注			京農	工大	学
金	千	百	十	万	千	百	十	円
額				3	0	0	0	0
ご依頼人	心	<b>任名</b>	(2 ) /	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			核	套
	(消費利	見込み)			日图	计印		
彩.	(11754)					3 . 1		
料金		円				**1		

## (ご依頼人⇔郵便局・ゆうちょ銀行⇔ご依頼人) 口座記号 00120-8-463426 加入者名 国立大学法人 東京農工大学 切り取らないで郵便局にお出しくださ 万 千 百 十 円 金 3 0 0 0 0 ※(志願者住所氏名) ご依頼人 住所氏名 日附印 2023年4月入学 入学検定料 大学院農学府 博士課程(第2次)

日附印のない ものは無効 (承認番号東証第1247号)

振替払込受付証明書

〔大学提出用〕

[大学院農学府博士課程(第2次)用]

- ① 入学検定料は、必ずこの払込用 紙を使用して郵便局・ゆうちょ銀 行で払い込んでください。
- ② 払込の際に日附印を押印した 「振替払込受付証明書」を受け取 り、入学検定料納付確認票の指定 欄に貼り付けて提出してくださ い。

#### (注意)

効となります。)

志願者住所、氏名欄に記入漏れがないか、郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が漏れていないか、確認の上提出してください。 (記入漏れ、日附印のないものは無

#### (ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、 金額を記入する際は、枠内にはっきり と記入してください。また、本票を汚 したり、折り曲げたりしないでください。 ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局 の払込機能付きATMでもご利用いただ けます。
- ・この用紙を、ゆうちょ銀行又は郵便局 の渉外員にお預けになるときは、引き 換えに預り証を必ずお受け取りくださ い。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼 人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました 払込書に記載されたおところ、お名前 等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるも のですから大切に保管してください。

収入印紙 3万円以上 貼 付

この場所には、何も記載しないでください。

# 2023年4月入学 東京農工大学大学院農学府博士課程(第2次)共同獣医学専攻 入学志願票

Application Form for Entrance Examination to Doctoral Course (For Entrance April, 2023)
Cooperative Division of Veterinary Sciences
Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology

注)1 選抜方法の区分 Selection Category	一般入試 General S	electio	n ·			生特別入試 ection for In		onal S	Student	S
※注2 受験番号 Application No.										
アリガナ 氏名 Name										男 Male
生年月日 Date of Birth	西暦		年 Year		月 Month		日 Day			女 Female
志望する研究主指導教員 Name of Preferred Main Supervisor										
志望する教育研究分野 Applying Field										
										大学 University
出願資格										学部 Faculty
Application Requirement										学科 Department
	(Expected	l) Date	of Gradua	tion	西暦	年 Year			月 Month	卒業 (見込)
卒業論文または修士論文等 題目 Title of Undergraduate or Master's Thesis										
現住所 Current Address	(〒	_	)							
電話番号 Telephone No.	自宅 Home		)	_		携帯 Mobile	(	)	-	_
E-mail										
注3 合格通知等連絡 場所 Mailing Address for Notification of Admission	(〒	_	)							
電話番号 Telephone No.	( )		_							

裏面の記入事項の注意をよく読んで記入してください。

Please refer to the back of this page, before filling this page.

- (注) 1. 該当する文字を○で囲んでください。
- (注) 2. ※印欄には記入しないでください。
- (注) 3. 本学からの通知等の送付先住所が現住所と異なる場合のみ記入してください。
- (注) 1. Circle around an applicable item.
- (注) 2. Do not fill in the section marked with \*\*.
- (注) 3. Specify only when your mailing address (for notification of admission) is different from your current address.

### 2023年 4 月入学(第 2 次) 入学検定料納付確認票 April, 2023 Entrance (Secondary Recruitment) Entrance Examination Payment Confirmation Slip

注1受験番号	*
Application	
No.	

振替払込受付証明書〔大学提出用〕を 貼りつけてください。

Affix "Postal Money Transfer Certificate" here.

(注意)

- 1. 日附印がないものは無効です。
- 2. 振替払込受付証明書の所定欄に志願者住 所・氏名を必ず記入してください。
- 3. 受領証は大切に保管し、ここに添付してはいけません。
- 4. 納入された入学検定料は返還いたしません。

Note:

- 1. Certificate must be postmarked to be valid.
- 2. Ensure to fill in your name and address on the certificate.
- 3. Keep your copy of Proof of Money Transfer safe. DO NOT affix it here.
- 4. As a rule, there will be no refund on the paid examination fee.

2023年 4 月入学 東京農工大学大学院農学府 博士課程(第 2 次)共同獣医学専攻 写真票

April, 2023 Entrance (Secondary Recruitment)
Photograph Card
Cooperative Division of Veterinary Sciences
Graduate School of Agriculture

Tokyo University of Agriculture and Technology

写真
Photograph 縦4.5cm ×横3.5cm 出願前 3 ヶ月以内に撮影 したもの。 (上半身、無帽、正面向き) Must be taken within 3 months prior to application. (Upper Body, Bare Head, Face Front)

(注) 1 受験番号 Application No.	*
フリガナ 氏名 Name	
志望教育研究分野 Applying Field	Field of

2023年 4 月入学 東京農工大学大学院農学府 博士課程(第 2 次)共同獣医学専攻 受験票

April, 2023 Entrance (Secondary Recruitment)
Examinee's Registration Card
Cooperative Division of Veterinary Sciences
Graduate School of Agriculture
Tokyo University of Agriculture and Technology

(汪) 1 受験番号 Application No.	*			
フリガナ 氏名 Name				
生年月日 Date of Birth 志望教育研究分野 Applying Field	西暦 Field of	年 Year	月 Month	Н Day
志望する研究主指導教員 Name of Preferred Main Supervisor				
学力検査の際は必ず本票を机				

(切り離さないでください)

# 履歴書 Curriculum Vitae

フリガナ 氏名 Name		受験番号 Application No.	*
生年月日 Date of Birth	西暦 年 月 日 Year Month Day	本籍(都道府県名) Nationality	
現住所 Current Address		TEL – –	

	学歴 Educatio	nal Background			
区分	学校名	入学及び卒業			修業年限
Classification	Name of School	Year and Month of Er	ntrance and Co	mpletion	Required Years of Study
		入学 From	年	月	
小学校			year	month	年
Elementary School		卒業 To	年	月	Years
·			year	month	
		入学 From	年	月	F
中学		-be Alle.	year	month	年   Years
Junior High School		卒業 To	年 Voor	月	lears
		入学 From	year 年	month 月	
		入子From	year	month	年
高校		卒業 To	年	月	Years
Senior High School		1 / 10	year	month	
1.34		入学 From	年	月	
大学 University			year	month	·
(Undergraduate)		卒業 To	年	月	Years
(			year	month	
		入学 From	年	月.	
大学院		- t- xttr	year	month	年
Graduate School		卒業 To	年	月	Years
		1 × D	year	month	
		入学 From	年 year	月 month	年
研究生		卒業 To	—————————年	月	Years
Research Student		十未 10	year	month	10010
		入学 From	年	月	
7 0 lik		, , 110111	year	month	年
その他 Others		卒業 To	年	月	Years
Others			year	month	

	職歴 Work Ex	perience
勤務先名 Name of Organization	在職期間(西暦) Period of Employment	職種 Type of Work
	就職 From	
	退職 To	
	就職 From	
	退職 To	

※の欄は記入不要

Do not fill in the section marked with  $\mbox{\%}$ 

# 研究計画書 Research Plan

氏名 Name	
※受験番号 Application No.	
研究目的・研究計画	
Objectives of research	and research plan

字数は1,000字程度 ※の欄は記入不要

Write within 500 words.

# 研究歷証明書 STATEMENT OF RESEARCH EXPERIENCE

氏 名 Name	i e				
	従事期間 Duration of Employment 年(Year) 月(Month)			研 究 題 目 Title of Research	研究機関 Name of Organization
	自 (From)	年	月		
	至 (to)	年	月		
	自 (E)	年	月		
研究歴	(From) 至 (to)	年	月		
History of Research	自(日))	年	月		
	(From) 至 (to)	年	月		
	自 (From) 至 (to)	年	月		
		年	月		
	自 (From) 至 (to)	年	月		
		年	月		
		年	月		
特 許 Patent		年	月		
		年	月		
上記のとお I hereby ce			statem	ent to be true and correct in every detail.	
			年 (Y	至 月 日 Year) (Month) (day)	
				証明者 所属 (Department & Organization of (	Certifier)
				職(Social Posirion)	
				氏名(Name)	「I (Signature)

# 出願資格認定申請書

Application Form for Preliminary Authorization of Entrance Examination Qualification

東京農工大学大学院農学府長 殿

To Dean of the Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology

貴大学大学院農学府博士課程に入学を志願するにあたり、事前審査を受けたく書類を添えて申請しますので、 よろしくお願いします。

I hereby submit documents required to apply for preliminary authorization of qualification for taking an entrance examination of Doctoral course, Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology.

年 月 日 Year Month Day

フリガナ 氏 名 Name 生年月日					年	月	日	写真 Photograph 縦4.5cm×横3.5cm 出願前3ヶ月以内に撮影 したもの。
Date of Birth				<b>□</b> / <b>□</b>	Year	Month	Day	(上半身、無帽、正面向き)
注1 出願資格 Application Requirement				(8)	(9)			Must be taken within 3 months prior to application. (Upper Body, Bare Head, Face Front)
現住所 Current Address	(〒	_	)		TEL	_	_	
志望する研究 主指導教員 Name of Preferred Main Supervisor								
志望する教育研究分野 Applying Field								

#### (注)1 4 個別の出願資格参照。

Please refer to 4 Preliminary Authorization of Entrance Examination Qualification.

該当する数字を○で囲んでください。

Circle around an applicable number.

令和 年 月 日 Year Month Day

東京農工大学大学院農学府長 殿

To Dean of the Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology

氏名 Name

> (志願者との関係 Relationship

住所 ADDRESS 電話 – TEL

## 事前相談について

#### **Preliminary Consultation Form**

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

I hereby submit the following preliminary consultation attached relevant documents

1 志願者氏名等

**Applicant Information** 

ふりがな 氏 名 NAME	男・女 M・F	生年月日 BIRTHDAY	昭和平成	年	月	日生
現住所 ADDRESS	〒 -		電話 TEL	-	-	
出身学校名 UNIVERSITY			電話 TEL	-	_	

- 2 障がいの種類・程度 Type of handicap
- 3 受験上特別な配慮を希望する事項・内容 Detail of special care needed during exams
- 4 修学上特別な配慮を希望する事項・内容 Detail of special care needed after enrollment
- 5 出身学校在学中にとられていた特別な配慮 Detail of History got special care in college life
- 6 日常生活の状況 Daily life
- 7 添付書類

Attached Documents

- (1) 健康診断書 Health Certificate
- (2) その他 Other
- (注) 1 出身学校関係者等が記入願います。
  - 1 This form should be written by a person involved.
- (注) 2 5の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入願います。
  - 2 Please write down the detail about his / her history got special care
- (注) 3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記載しても構いません。
  - 3 If the space above is not sufficient, please use a separate sheet.
- (注) 4 健康診断書等の書類は、コピーで構いませんので必ず添付願います。
  - 4 Health certificate must be attached. (A copy is acceptable)

# 宛名票 Mailing Labels

- ・住所を変更した場合には、すみやかに届け出てください。
- ・※印欄は記入しないでください。
- ・「様」はなおさず、そのままにしておいてください。
- · You must report any changes in the mailing address to the admission office.
- $\cdot$  Do not fill in the section marked with % .

合格通知用 For Notification of Admission	住所 Address					
	Name					
	受験番号 ※ Application No.					
	Telephone Number	( )				
入学手続書類送付用 For Notification of Enrollment	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□					
Procedure	Name					
	受験番号 ※ Application No.					
	Telephone Number	( )				
予備用 For Spare	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	]				
	Name		様			
	受験番号 ※ Application No.					
	Telephone Number	( )				